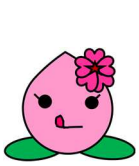
進路だより

桃花台学園進路指導部
令和６年１１月号



学校ＨＰはこちら

１ 雇用形態について

卒業後の雇用形態は、正社員、契約社員、パートタイマー、アルバイト、派遣社員などがあります。本校を卒業して働く先輩たちも雇用形態は、多い順に①パートタイマー②契約社員③正社員です。**正社員率は毎年、２～３割程度**で、正社員ではない雇用形態が圧倒的に多い現状です。雇用形態は、実習時の様子や働く時間を踏まえ、採用する企業が決めます。そのため、基本は**求人票が出されるまでは雇用形態を確認することはできません**が、これまでのデータから清掃業、製造業は正社員率が高い

雇用形態	定義	一般的な区分	
正社員	労働契約に機関の定めがない	正規雇用	直接雇用
契約社員/委託社員	期間が定められている雇用契約	非正規雇用	
パートタイマー	勤務時間が正社員より短時間（主に主婦層を対象とする）		
アルバイト	同上（主に学生を対象とする）		
派遣社員	派遣会社から派遣され、派遣先にて勤務	非正規雇用	間接雇用

２ 各学年の進路の学び

１年生

体験学習で初めて働く経験をしてきました。事後学習では、働いてみて初めて知った自分のことや、働くことの楽しさや大変さ、働くためには基礎基本が大切だなどの意見が挙がり、それぞれが貴重な体験をすることができました。まだまだ、進路決定に向けての知識や経験、情報が少ないため、今後も日々の学習を積み重ね、３学期の現場実習につなげていく予定です。

２年生

現場実習の振り返りを丁寧に行い、自分の適性について考えながら学習を進めています。客観的に自分を見つめ、得意なことや課題点を自分で把握し、進路選択をしていくための情報を収集しています。また、今後の学習として「３年生から学ぶ」特別授業で3年生の先輩から話を聞く予定です。先輩からの話を参考に、3学期の進路面談に向けて取り組んでいく予定です。

3年生

第2期現場実習を終え、成果と課題について振り返りました。良い部分はさらに伸ばし、課題となる部分は在学中に改善できるよう確認しました。また、就労に向けて、履歴書の作成や面接の練習などの学習に取り組み始めました。１１月末から入社試験が始まっていきます。体調を崩しやすい時期ではありますが、身も心も引き締めて臨んでほしいと思います。